

# 令和8年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	農業	科目名	農業と情報	単位数	2	履修学年・クラス	2B	
担当者	使用教材 農業と情報(実教出版)・30時間でマスターOffice2019・自主教材							
学習目標	○農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を自ら調べ身に付けるようにする。 ○農業に関する課題を発見し、他の生徒と情報を共有し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。 ○職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。							
学習方法	○主に情報処理室で演習を中心として実施し、座学を交えながら情報Iで得た知識・技術を活用します。 ○ネットワーク、インターネットを利用し、必要な情報の取捨選択ができ、効果的な利用ができるようにする。 ○主に表計算の基本・応用技術を習得し、課題解決のため合理的・創造的な問題解決能力を高める。 ○自主教材を活用し、学習内容の理解を深めます。							
学習評価	<b>科目の評価の観点の趣旨</b>							
	知	知識・技能(技術)	学校での学習や実習を通して、農業に関する情報等をその目的や条件に合わせて活用できる知識と技術を体系的・系統的に理解している。					
	思	思考・判断・表現	農業情報の活用について、環境への配慮や法令遵守などの職業人に求められる倫理観をもって思考を深め、科学的な根拠などに基づいて創造的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。					
	態	主体的に取り組む態度	農業情報を活用した事例をもとに、農業や環境の持続的発展に果たす意義や役割に関心をもちながら、農業振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。					
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。								

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			知	思	態		
前期中間	第1章 私たちの生活と農業の情報化 ・情報社会における私たちの生活 ・情報とメディア ・情報社会とモラル  ・農業を支える情報	情報処理室のルール理解  情報の意義と役割 インターネット  情報の特徴・性質、メディアリテラシー 情報社会の光と影・情報化への対応 コミュニケーション(SNS) 個人情報 知的財産権の保護 データ活用の新しい農業	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	[知] 情報機器やソフトウェアの適切な操作ができる。情報社会のしくみや情報化に関する知識およびモラルについて理解できる。  [思] 情報社会のしくみや情報化、情報社会の発展に関する諸課題の解決をめざして思考を深めることができる。情報モラルとセキュリティ管理に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。  [態] 情報社会のしくみや情報化に関心をもち、情報社会の発展に関する課題や活用について探求しようとしている。	演習課題の提出 授業観察 小テスト 定期考査なし
	第3章 コミュニケーションと情報デザイン ・文書作成と表現	文書作成ソフトウェアの基本操作	○	○	○	[知] 表計算ソフトウェアを利用してデータの処理とグラフ作成等の視覚化や、画像図形処理・動画編集等のソフトウェアを利用して、基本的な画像処理・動画編集を行うことができる。  [思] 農業の各分野で情報を処理・活用する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。  [態] 情報の収集・分析・統合・加工・発信に関する課題や活用について探求しようとしている。情報モラルに即した動画撮影・編集ができる。	演習課題の提出 授業観察 考査
前期末	第3章 コミュニケーションと情報デザイン ・データの集計と視覚化 ・画像・図形処理ソフトウェアの利用	表作成の応用(情報処理技能検定表計算) ペイント系ソフトウェアの概要 動画の編集	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	[知] 情報モラルと情報セキュリティ管理に関して、既習内容を活かし、データの集計やプレゼンテーションに適切な活用をしている。 表計算3級合格レベルの技術を身につけている。  [思] 農業の各分野で情報を処理・活用する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。  [態] スマート農業やリモートセンシング、AIなどの計測・制御・通信のしくみ、データベースによる情報蓄積や管理の概念、モデル化やシミュレーションの方法や考え方などに関心をもち、それらの課題や活用について探求しようとしている。	演習課題の提出 授業観察 小テスト 定期考査なし
	第4章 スマート農業への展望 ・スマート農業のめざす将来	農業の課題と将来	○	○	○	[知] スマート農業やリモートセンシング、AIなどの計測・制御・通信のしくみ、データベースによる情報蓄積や管理の概念、モデル化やシミュレーションの方法や考え方などを理解し、その利用について適切に選択し活用している。  [思] 農業情報に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。  [態] 農業情報や環境情報に関心をもち、地域の実態や学科の特色に応じた実践的な課題について探求しようとしている。	演習 レポート作成 授業観察 考査
後期中間	第4章 スマート農業への展望 ・スマート農業のめざす将来	精密農業 データとスマート農業 リモートセンシングとGIS	○ ○	○ ○	○ ○	[知] スマート農業やリモートセンシング、AIなどの計測・制御・通信のしくみ、データベースによる情報蓄積や管理の概念、モデル化やシミュレーションの方法や考え方などを理解し、その利用について適切に選択し活用している。  [思] 農業情報に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。  [態] 農業情報や環境情報に関心をもち、地域の実態や学科の特色に応じた実践的な課題について探求しようとしている。	演習 レポート作成 授業観察 考査
	第5章 農業の分析と活用 ・農業情報の収集と分析	外部情報・内部情報の収集と分析 データの分析と考察	○ ○	○ ○	○ ○	[知] スマート農業やリモートセンシング、AIなどの計測・制御・通信のしくみ、データベースによる情報蓄積や管理の概念、モデル化やシミュレーションの方法や考え方などを理解し、その利用について適切に選択し活用している。  [思] 農業情報に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。  [態] 農業情報や環境情報に関心をもち、地域の実態や学科の特色に応じた実践的な課題について探求しようとしている。	演習 レポート作成 授業観察 考査
後期末	第5章 農業の分析と活用 ・農業情報の収集と分析	外部情報・内部情報の収集と分析 データの分析と考察	○ ○	○ ○	○ ○	[知] スマート農業やリモートセンシング、AIなどの計測・制御・通信のしくみ、データベースによる情報蓄積や管理の概念、モデル化やシミュレーションの方法や考え方などを理解し、その利用について適切に選択し活用している。  [思] 農業情報に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。  [態] 農業情報や環境情報に関心をもち、地域の実態や学科の特色に応じた実践的な課題について探求しようとしている。	演習 レポート作成 授業観察 考査